

VIII 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入入りすることができません。
- (2) 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を机の上に置いてください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) **本学が課す個別学力検査等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**
- (6) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要なない物品を持ち込んだりしてはいけません。
〔歯学部歯学科の面接を受験する者は、筆記用具を準備してください。〕
- (7) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース美術の面接を受験する者は、高等学校長承認印のあるポートフォリオ（自己の作品写真集で入選・入賞歴も記載したもの）を必ず持参してください。
- (8) **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (10) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (11) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。

【不正行為の例】

- 解答用紙等へ虚偽の内容を故意に記入する行為
- カンニング及びそれを手助けする行為
- 解答用紙を検査室外へ持ち出す行為
- 定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用
- 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用
- 検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為 など

- (12) 2月3日（金）14時から各学部の検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験生は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (13) 検査当日は、公共の交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構を禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験者の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

① 受験に向けた健康管理

- ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
- ・検査日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
- ・検査日の7日程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。

② 受験できない者

以下に該当する者は、受験することができません。

- 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- 2) 海外から日本に入学して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入国後の待機期間中であるもの（待機期間の有無を確認のうえ、余裕を持って入国してください。）

③ 受験の可否について確認を要する者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。

（※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）を指します。

2. 検査当日について

① マスク着用の義務付け（各自で準備）

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時などに、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。

② 手指消毒の実施

建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。

③ 当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合

検査開始前に検査員が受験者に発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。

また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。

④ 検査当日の控室、付添人及び高等学校教員等の入構・入棟について

悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。

なお、付添人、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。

⑤ 検査当日の服装、昼食

検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用出来ませんので、昼食を持参し、指示された時間内に自席で黙食するようにしてください。

⑥ 検査終了時について

感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。

また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関する問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学者選抜実施当日に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、検査場までの交通手段が奪われ、当初の日程どおりに個別学力検査等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期（追試験の実施）、検査場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。